

職層研修「新任研修（記念講演）」

【実施日時】	4月6日（木） 14：00～16：50
【研修会場】	大田区総合体育館（大田区東蒲田 1-11-1）
【受講決定者数】	1,989名
【研修内容】	<p>講義1 果敢に新しいことにチャレンジし、未来を切り拓け</p>  <p>講師 特別区長会副会長・港区長 武井 雅昭 氏</p> <p>講義2 地方公務員の楽しみ方</p>  <p>講師 尼崎市子ども青少年課 係長／元漫才師 江上 昇 氏</p>
【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 武井副会長が仰っていた「特別区は基礎自治体であるため区民との距離が近く生の声が聞ける」という言葉に、自分自身が特別区を第一志望に選んだ1番の理由だったのだと改めて思い出すことが出来ました。もちろん住民の生の声が届くため、時には税金泥棒だと言われることもあるかも知れませんが、自分達の仕事が認められた時、評価された時は本当に嬉しく思えるだろうしやりがいに繋がると思うため、果敢に新しいことにチャレンジしていきたいと思いました。 ・ 本講演を受講して、特別区職員としての心構えを知ることが出来ました。コロナ禍には臨機応変に対応されていたことや、一極集中が加速しているなどの特別区の特徴、そして業務にあたる上では体調管理も重要であることを学ぶことが出来ました。講演にもあったとおり、業務を行い、区民の方と接していく上では、その区がどんな特徴があるのかどんな状況であるのかということを知っていく必要があると思いますが、日頃からニュースを見て興味を幅を広げていきたいと思います。 ・ 公務員のイメージとして安定はしているが固い、仕事をなるべく増やさないというものでしたが、障害とお笑いを掛け合わせたり、スケボーパークを作ったり、聞いているだけでワクワクするような仕事内容ということを知り、公務員という仕事の重要性（地域とのつながりなど）感じることができました。保育という仕事はやはり「保育者がたのしい！」

	<p>と、思っ、て、子、ど、も、に、関、わ、る、こ、と、が、大、切、な、の、で、公、立、保、育、園、の、仕、事、は、古、い、と、い、う、印、象、が、す、で、に、あ、り、ま、し、た、が、仕、事、の、内、容、を、し、っ、か、り、把、握、し、た、上、で、「公、立、の、保、育」と、い、う、枠、組、み、で、は、な、く、子、ど、も、た、ち、に、と、つ、て、何、が、よ、い、か、を、し、っ、か、り、考、え、て、仕、事、に、勤、め、て、い、き、た、い、と、思、い、ま、し、た。</p> <ul style="list-style-type: none">• 江上さんの、市民のことを常に考えて行動している姿勢が素晴らしいなと感じました。最初から「できない」と諦めるのではなく、想像力を働かせてどうしたらできるのかを考え、行動してみることが大切なのだと思います。また、町が面白くなれば面白い人があつまるとい、う江上さんの発想もとても前向きな考え方で素晴らしいと思、い、ま、し、た。私、も、区、民、の、た、め、に、何、が、で、き、る、の、か、を、常、に、考、え、ら、れ、る、職、員、に、な、り、た、い、と、思、い、ま、し、た。
--	--